

# 初動災害対応型「タスクフォース」について

タスクフォースとは… 特定の課題を達成するために一時的に設置される組織のこと。メンバーは組織内の各部署から横断的に抜粋される。

**設置目的** 近年、気候変動やヒートアイランド現象等などの複数の原因が重なり、局地的に短時間で非常に激しい雨が降ることにより、建物被害や道路冠水等の内水被害等が突発的に発生する被害を最小限に軽減するためには、初動体制での関係機関と連携し、情報収集や専門的知見を有する職員による応急措置が必要であるため。

## 活動要領

### (1) 警戒体制（災害対策本部設置前）

市域にわたり気象警報が発せられ、局地的大雨等により災害発生の恐れがあるとき。

### (2) その他

今後、警報級へ移行する可能性が高いなど、特に必要があると認められるとき。

**召集方法** 活動要領により、防災危機管理課長が総務部長、建設交通部長と協議のうえ召集する。

**動員配備** タスクフォース設置時に、災害対応に必要な下記関係各課の人員を充てる。

### (1) 動員配備課

防災危機管理課、道路維持課、河川課、下水道保全課、農地課、保健所  
その他必要に応じて関係各課に対して動員配備を行う。

### (2) 配備責任者

動員配備課の課長または課長補佐

### (3) 配備職員

係長を含め2名程度

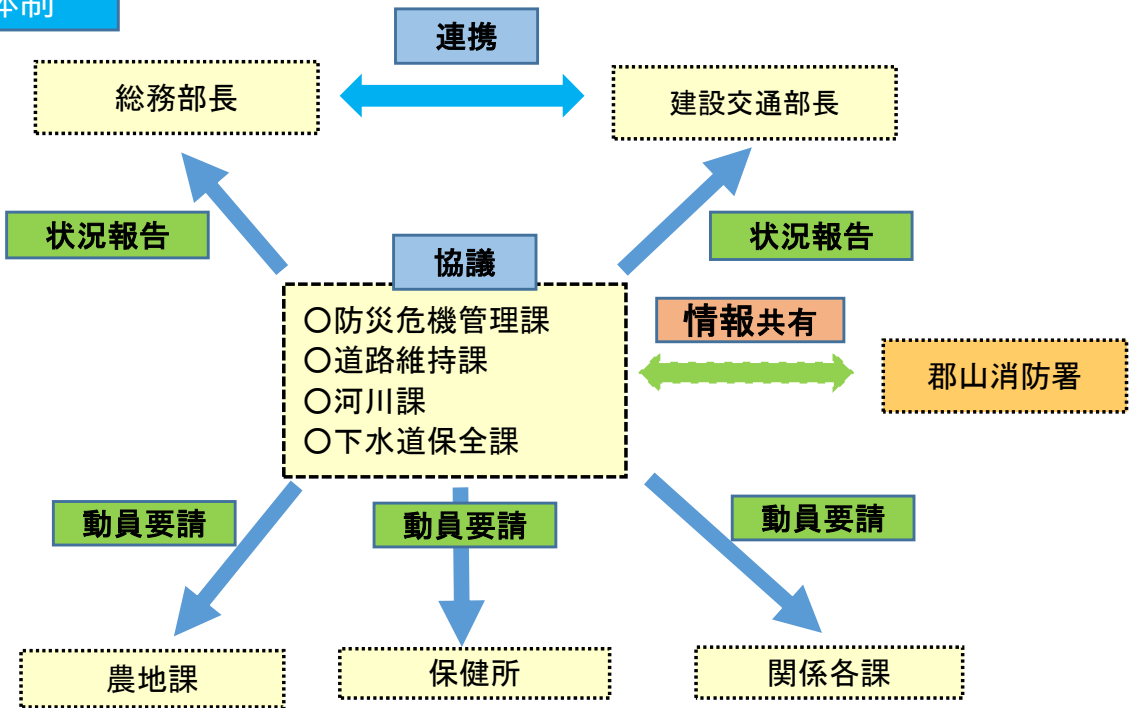
## 任 務

動員配備課は、必要な人員（2名程度）をもって情報収集、連絡活動を強化し、待機職員に対し、迅速に必要な指示を行う。また、今後、大規模な災害発生の恐れがあるときは、実態の推移により災害対策本部に移行できるように体制の整備を行う。

**通信手段** タスクフォース設置時に各所属課への通信手段としてIP無線機を使用し、情報収集や災害現場への応急措置を行う。

# 初動災害対応型「タスクフォース」連絡体制及びイメージ図

## 連絡体制



## イメージ図

